

「ホームページ」は、正確には「ウェブページ」と呼ぶのが正しいのですが、世間一般にこの言葉が通用しているので、湘現会でもこの言葉を使用しています。

湘現会に入会した契機は、最初に図書館で「谷戸の記録」という冊子を見たことでした。リタイア後、鎌倉を隅々まで歩いて回ることをしていましたが、この冊子は、非常に参考となりました。その冊子の表紙に書かれている CPC の会とはどういう会であろうかと、インターネットの検索で調べたら、湘現会のホームページにヒットしました。ホームページを見ると鎌倉の今昔の会(CPC の会)のページがあり、「旧鎌倉の谷戸を調査して冊子にまとめた後、現在は新鎌倉の谷戸を調査しています。」と書かれています。「これに参加しよう。CPC の会に入会するためには、その親組織である湘現会に入会しなければならない。」というのが入会の動機です。

入会時、ホームページの維持管理は小林光男さんが担当されていました。入会してしばらくして小林さんが病気でホームページの更新がなされなくなりました。ホームページの更新が止まると、いつまでも古いページが残ったままになります。そうすると外部から見ると「この会は活動を停止したな。」と見られてしまいます。それはまずいですよと世話人の方々に進言したところ、それでは「お前が管理をやれ」と言われて、担当を始めたのがホームページ管理の経緯です。

ホームページの更新は、例会の前にその先 2 ヶ月の行事の予定を集め、紙の「お知らせ」を作成するのに合わせ、原則的に 2 ヶ月に 1 回、行っています。トップの「湘現会」のタイトルのバックの写真は会員の原山氏が鎌倉近郊で撮った写真で、定期更新の度に取り換えるようにしています。その他、適宜臨時の更新を行うことがあります。

ホームページには個人のメールアドレスは載せないようにしています。各行事の連絡先として幹事のメールアドレスが載っているのではないかとと思われるのですが、あれはイメージで文字コードではありません。従っていわゆる「コピペ」を行ってメールに貼り付けることはできず、いちいち打ち込む必要があります。なぜそのようなことをするかと言えば、迷惑メール対策です。迷惑メールは不特定多数のメールアドレスにメールを出し、万にひとつでも反応あればよしとするものです。このためメールアドレスを集める必要がありますが、そのひとつにインターネットのリンクをたどり、メールアドレスらしきものを自動的に収集するという方法があります。(@の前後に英数字文字列など) イメージであればそれを判断できないため、これを避けることができます。

ただし、湘現会メールアドレス(pr@syogenkai-n.sakura.ne.jp)のみは文字列で表示しています。これは会の外部の人への便宜を図るため、迷惑メールを覚悟で文字列にしているものです。案の定迷惑メールが舞い込んできていますが、今のところ数は少ないので、それほど支障はありません。

同様に個人のフルネームを載せることも抑えています。フルネームで検索し、湘現会のページでヒットする可能性を減らすためです。そのため、訃報の情報はホームページに載せませんが新入会員の情報は「お知らせ」に掲載するのみでホームページには載せていません。しかし、まあ、ストーリー対象になる人はいないとは思いますが、それほど厳密に排除しているわけではありません。

ホームページは外部に湘現会を PR する目的と会員に最新の情報をお知らせする目的を併せ持っています。パソコン・タブレット・スマホをお持ちの会員はだれでも閲覧できますので、時々閲覧してください。また、実施した行事の記録もなるべく載せるようにしています。開催した行事については、なるべく記録してホームページ管理者にお寄せください。これらの記録により、過去を

振り返ることもできますので是非利用してください。今のところ、ホームページに利用しているサーバーの容量には十分余裕があるので、掲載した古い記録も削除せず残せます。写真は大容量を必要とするので小さく縮小したり、数を制限したりしていますが、必要があれば大きくて鮮明な画像を掲載する方法もありますので、希望される場合は連絡してください。